

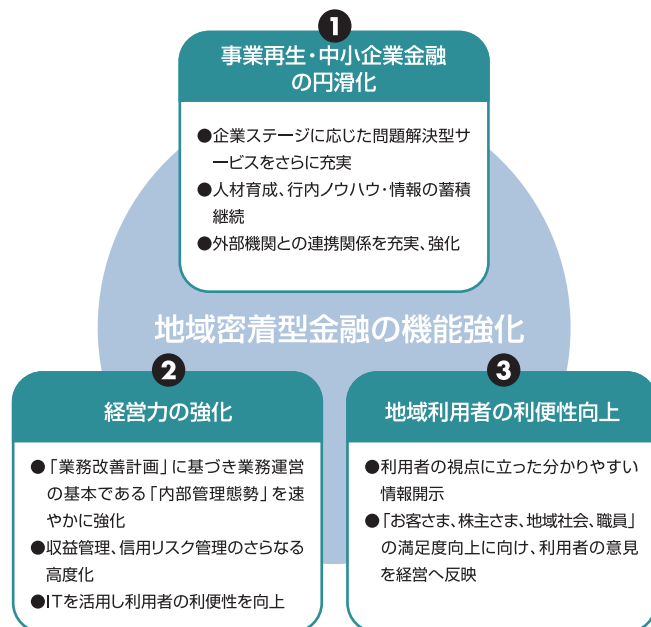
地域密着型金融推進計画

「地域密着型金融推進計画」の概要

本計画は、「リレーションシップバンキングの機能強化計画（平成15年度～平成16年度）」の成果や、地域及び当行の特性等を踏まえ、計画期間中（平成17年度～平成18年度）に「事業再生・中小企業金融の円滑化」、「経営力の強化」、「地域利用者の利便性向上」を柱に地域密着型金融を進める方針や具体的な施策を定めたものです。

当行では、「銀行はサービス業である」という原点に立ち、地域金融機関として、これまで以上に地域の皆さまのお役に立てるよう、本計画を着実に実行してまいりました。

「地域密着型金融の機能強化」の3つの柱の重点項目



「地域密着型金融推進計画」の進捗状況

（平成17年4月～平成19年3月）

当行では、本計画を通じて「お客さま、株主さま、地域社会、職員」の各ステークホルダーの満足度を高めることにより、企業価値を高めることを目標としております。計画期間中に予定していた主な施策に対する取り組み状況は下記のとおりであり、ほぼ予定どおりに取り組むことができました。また、同計画は平成19年3月をもって終了となりましたが、今後も地域密着型金融の本質を踏まえ、地域の皆さまのニーズにお応えできるよう、本計画の主旨をこれからの施策に反映させていく所存です。

主な計画目標の進捗状況

計画目標

ビジネスマッチング仲介件数年間50件実施（平成18年度）

進捗状況

○ビジネスマッチング情報の活用や商談会を開催した結果、平成18年度中に113件、計画期間中にのべ315件（うち成約件数68件）の仲介実績となりました。

計画目標

500先以上の取引先へ経営改善支援を実施（平成18年度末迄）

進捗状況

○取引先503先を選定し、経営改善支援を実施した結果、期間中に88先の債務者区分がランクアップしました。

**「地域密着型金融推進計画」については、
当行ホームページにより詳しく掲載しております。**